

令和7年12月22日  
大都市行財政制度に関する特別委員会

# 委員会資料

企画調整局

# 目 次

- |   |                     |       |
|---|---------------------|-------|
| 1 | 指定都市市長会における活動状況について | ・・・ 1 |
| 2 | 広域連携における取組について      | ・・・ 2 |

## 1 指定都市市長会における活動状況について

### (1) 指定都市市長会の概要

指定都市市長会は、指定都市の緊密な連携のもとに、大都市行財政の円滑な推進と伸張を図ることを目的とし、指定都市 20 市の市長により構成。

指定都市市長会議の開催に加え、部会や政策提言プロジェクトの活動により、活発な意見交換を行い、国に対する要請活動等につなげている。

令和 4 年 4 月 1 日から、神戸市長が会長に就任。令和 7 年 11 月 4 日に再々任（任期：令和 8 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日）。

### (2) 指定都市市長会議

大都市が抱える喫緊の課題や今後の指定都市のあり方等について議論を行うため、市長会議を概ね年 3 回開催（令和 7 年度：5 月 16 日、7 月 7 日、11 月 17 日）。市長会議では、部会、政策提言プロジェクト、各市の取組み等に関する報告についても併せて実施。例年、7 月の市長会議に合わせて、総務大臣との意見交換を開催。

### (3) 部会

指定都市市長会の内部組織として 4 つの部会を設置。各部会に所管事項を設定し、国に対する働きかけ等について議論。

【部会の構成（令和 6～7 年度）】 ◎…部会長市

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ① 総務・財政部会          | (◎千葉、川崎、横浜、神戸、北九州)   |
| ② 交通・まちづくり部会       | (◎広島、さいたま、相模原、新潟、京都) |
| ③ こども部会            | (◎仙台、名古屋、堺、岡山、福岡、熊本) |
| ④ エネルギー・環境(SDGs)部会 | (◎札幌、静岡、浜松、大阪)       |

### (4) 多様な大都市制度実現プロジェクト

特別市制度の法制化を含む多様な大都市制度の実現に関して、国や政党、国会議員、各種団体への働きかけ等、機運醸成に向けた議論を行うとともに、指定都市市長会としての主張をタイムリーに発信していくため、川崎市長を担当市長とする政策提言プロジェクトを設置（令和 4～7 年度）。

令和 7 年 7 月、「人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言」を策定し、総務省をはじめとする関係者に働きかけを行った。

令和 7 年 5 月、「指定都市を応援する国会議員の会」の全体会が 14 年振りに開催。6 月に開催された全体会では、大都市制度のあり方について意見交換が行われ、次期地方制度調査会に向けた働きかけに関して決議がなされた。この決議文に基づき、9 月には指定都市市長会同席のもと、「国会議員の会」から総理大臣及び総務大臣に対する要請が実施された。

11 月には、4 年間のプロジェクトでの議論を報告書としてとりまとめ。この報告書を基に、引き続き国や政党等に対して政策提言を実施していく。

※「指定都市を応援する国会議員の会」

指定都市の課題に対する国会議員の理解を促進し、指定都市に対する支援を推進することを目的として、超党派の国会議員により構成される会（平成 22 年～）

## 2 広域連携における取組について

### （1）関西広域連合

#### ①概要

関西広域連合では、関西全体の広域行政を担う責任主体を目指し、広域防災、広域観光・文化・スポーツ振興、広域産業振興、広域医療、広域環境保全、資格試験・免許等、広域職員研修の 7 つの分野事務とその他広域にわたる政策の企画調整事務に取り組んでいる。

また、本年 4 月より企画調整事務として「広域連携による行財政改革の推進」を新設し、「広域での処理が効率的かつ効果的となる新たな事務の検討」及び「既存の事務・事業の見直し」について取り組んでいる。

そのほか、分権型社会の実現を目指して、国の事務・権限の移譲を求めるとともに、「国土の双眼構造の実現」に向け、防災庁の創設および関西への拠点設置について、国に対して要望を行っている。

#### ②最近の主な動き

##### [大規模イベントに関する取組]

「大阪・関西万博」の開催にあたっては、機運醸成に向けた取り組みを実施するとともに、開催期間中は、構成府県で関西パビリオンを出展した。

また、関西広域連合と関西経済連合会が中心となって誘致に取り組んできたワールドマスターズゲームズが、2027 年 5 月に開催される（国内外で計 5 万人が参加予定）。

##### [広域リージョン連携]

関西広域連合では 10 月に、関西経済連合会などの経済団体とともに「関西広域リージョン連携宣言」を発出した。今後、6 分野（産業、観光、交通、インフラの維持・管理、女性活躍、環境）において取り組みを検討していく。

##### ※「広域リージョン連携」

地方公共団体と経済団体や企業、大学、研究機関等の多様な主体が連携し、都道府県域を超えた広域で行われる地方創生の取組み

### （2）他都市との連携

各自治体が有する経営資源が限られる中、神戸市では、周辺都市をはじめとした各市町と連携を進めているほか、隣接する 7 市 1 町と懇話会を開催するなど、市域の枠を超えた広い視野で連携を図っている。